

# 酉



広報

2017. 1 No. 130

あびら

表紙 2017年「酉年」

## 年頭によせて 2頁

### — 目次 —

秋の叙勲 2名が受章	4頁	こんにちは保健師です④	14頁
ひと月のアルバム	5頁	追分高校です②	15頁
ホームページが変わります!	8頁	お知らせ	16頁
あびら回顧録(平成19年1月編)	10頁	休日当番病院	18頁
国保 保険税の見直しを決定	11頁	戸籍の窓口から	19頁
あびらチャンネル 企画 あびらでつながり隊!	12頁	元気に大きくな〜れ!	20頁
安平町施設巡り Vol. 9	13頁		



安平町フェイスブック公式ページ  
<https://www.facebook.com/town.abira>



# 安平町長

瀧 孝



町民の皆さま、明けましておめでとございます。

輝かしい新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さま方には、日頃から町政全般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜り、心から厚くお礼申し上げます。また、昨年11月の合併10周年記念式典並びに記念コンサートの際に際し、関係各位のご支援とご協力もあり、無事滞りなく終えることができましたことは誠に喜ばしく、改めて深く感謝申し上げます。

昨今の地方自治体を取り巻く環境は、本格的な人口減少期への移行と高齢者比率の上昇、生産年齢人口比率の低下に伴う税収の伸び悩みや福祉

需要の増大などにより、厳しさを一層増すものと予想され、こうした状況に対し、地域の持続的な発展を可能とするためには、自治体自身が価値ある地域資源であることが極めて重要となっております。

このような中、安平町においては、昨年1月に人口の将来展望を示す人口ビジョンと将来に向けて取り組むべき施策をまとめた「安平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」

を策定しましたが、地域資源の活用や潜在能力の発見など安平町の強みを生かした新たなまちづくりを目指すものとし、昨年4月からは学校法人リズム学園によるはやくた子ども園の運営が開始され、特色ある幼児教育や質の高い保育・教育サービスの提供に取り組んでいくところであります。

安平町の主要な産業であります農業においては、強風・低温・大雨による湿害、更には相次ぐ台風の上陸・接近により大きな被害があったことは記憶に新しいところであり、被害に遭われた農業者の

皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

また、世界に目を向けますと英国のEU離脱、米国の大統領選挙結果などから、日本農業に与える影響も予測し難い状況となっております。先行きが不透明な状況下にあることは間違いないと認識しており、これまで以上に経営の安定と経済の向上に向けて取り組んでいかなければならないと考えております。

一方、軽種馬産業においては、春のクラシックや秋のGIなどの国内主要レースはもとより、ドバイや香港などの海外GIレースでも多くの安平町産駒が優勝し、歓喜をもたらしましたが、今年も多くの産駒が国内外のターフを疾走し、大いに活躍することが望まれます。

2016年の漢字大賞は「金」に決定いたしました。オリンピック日本選手団の金メダルラッシュやイチロー選手の手メジャー通算3000本安打の金字塔が主な理由となっており、今年も多くの日本人選手に活躍していただき、日本国民に勇気と希望を

与えていただきたく願っています。

また、道民球団であります北海道日本ハムファイターズの最後まで諦めない戦いにも大いに感動し、今年の秋にも同様の歓喜が訪れますことを期待しておりますが、市町村応援大使として決定いたしました矢野選手と井口選手の両選手と、シーズンオフにお目にかかれることを楽しみにしながら応援したいと考えております。

本年は安平町長として3期目の最終年になりますが、安平町における向こう10年間のまちづくりの羅針盤となる第2次安平町総合計画を策定し、追分地区児童福祉複合施設の整備による認定こども園の運営開始や早来児童センターと追分児童館の民営化による特色ある保育・教育に取り組むなど、将来にわたって子どもたちの声が地域に響き、まちづくりの原動力となる若者や子育て世代で賑わうまちを実現するための第一歩を踏み出してまいります。

さらに、回遊・交流ステーション事業の拠点施設となる

道の駅の建設に着工し、交流人口の拡大とともに、その先にある移住定住人口の増加を目指してまいります。

結びになります。全ての世代が住んで良かったと思えるまちを実現するため、安平町の強みを活かし、未来を担う子どもたちが輝き、活躍できる地域社会を形成し、子育てしやすいまち、生涯住み続けたいまちに向けて町民の皆さまと協働しながら邁進する所存でありますので、引き続き温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が、皆さまにとりまして希望に満ちた幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

安平町議会議員  
佐藤 進



2017年の年頭に当たり一言ご挨拶を申し上げます。町民の皆さま、明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかで希望に満ち溢れた新春を迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年の秋に、アメリカの大統領選が行われた結果、本年1月から世界の国々に多大なる影響を及ぼすことが予想される方が新たな大統領として就任されることとなりました。当然、我が国に与える影響も計り知れないものが想定されます。

なかでも、国民の生活に直接の影響のあるTPPの問題が大詰めを迎えようとしている中で、次期大統領がTPP

脱退を通告し、自国の利益を要求しやすい2国間交渉に軸足を移す考えを表明されていることからその一番近い位置にいる日本は、あらゆる部分で直接的に影響を受けることが懸念されます。

また国内においては、今後益々高齢化が進む社会情勢の中で先を見据えた対応を強く望むところですが、国は「年金制度改革関連法案」によりこれから先を長いスパンで調整し、バランスを取ることを打ち出して来ております。

そうした中で、昨年度に策定した「安平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一つに道の駅を拠点とし情報発信を進め交流人口拡大を図る計画の具現化が必要であります。

これからは町外へ向けて町の魅力を盛り込んで情報発信を進める必要があります。それをきつかけとし、いかにしてその先へとつなげていけるかに掛かっています。

また、安平町を第一線で支えている農業・商工業の分野においても、そこで働いている方々が健康で元気でなければ

ば町全体の活性化に結びつきません。一方では、町の人口減少に加えて高齢化が進んでいることも現実であり、町も医療・介護に併せて高齢者を含めた町民の健康増進にも力を入れており議会としても後押しをし、健康で元気なお年寄りが多い高齢化社会に対応した町づくりを目指したいと考えています。

議会と町がそれぞれの立場を踏まえて、より良い我が町を次の世代に引き継ぐよう、町民がこの町に住んで本当に良かったと思えるような町づくりに取り組んでいきたいと考えています。

今後、よりいっそう議会が町民により身近なものとなり、更には町民から信頼され、想像力豊かな存在感のある議会を築くために、皆さまのご意見を踏まえながら、今後もしっかりな歩みが続けて参りたいと考えています。

結びに町民の皆さまにとりまして、幸せと希望に満ちた年となりますよう14名の議員一同心からお祈り申し上げます。挨拶と致します。

町民の音

安平町  
町長 瀧 孝  
副町長 森下 茂

安平町議会

議長 佐藤 進  
副議長 島田俊明  
議員 高山正人  
田村興文  
鳥越真由美  
山田尚孝  
工藤隆男  
小笠原直治  
米川恵美子  
星 志直  
納口専納助  
奥野 嵩

安平町農業委員会  
会長 山田之博  
職務代理 大井信弘  
委員 大塚 武  
中道幸夫  
高田弘幸  
谷口龍治  
梅田鋭敏  
阿部修一  
橋本善一  
富樫儀禮  
田中哲也  
水橋 勉  
嶋 敏樹  
辻 信芳

安平町教育委員会  
委員長 豊島 滋  
委員 古卿誠幸  
平冲道治  
五十嵐まゆみ  
金川優美子

喪中により新年のご挨拶を控えさせていただきます。  
副町長 村井克彦  
議員 牧田弘満・多田政拓  
農業委員 長澤健次・横澤和子

# 栄えある受章おめでとうございます

## 平成28年秋の叙勲 旭日单光章を受章

奥田 進氏（早来大町在住・65歳）

元胆振東部消防組合 消防司令

氏は、昭和49年4月に消防士を拝命以来、38年の永きにわたり献身的な努力を続け、平成20年4月消防本部企画管理課長、同年10月から消防本部総務課長として勤務されました。

常に時代の流れに即応できる高度な知識と技術の錬磨に意を注いだ功績は、消防体制の確立に大きな成果をあげたとして、高く評価されての受章となりました。



木村茂雄氏（安平在住・72歳）

元胆振東部消防組合安平消防団 副団長

氏は、昭和39年12月に当時早来町消防団団員を拝命以来、47年余にわたり、消防団運営のためと献身的な努力を捧げました。

平成18年3月安平町制定に伴い、早来消防団、追分消防団が合併し、消防団初代副団長として盤石な体制を築き、幹部団員、団員の育成指導にあたり、地域からも信頼され、その功績は大きいと評価されての受章となりました。



永きにわたる

統計事務調査の功績を称えて

国や道では、長年統計調査事務に従事している方を表彰しています。

今年度の統計功績者、北海道統計功労者に左記の4名が決定し、12月9日役場早来庁舎において、伝達式が行われました。

### 平成28年統計功績者

（統計調査員表彰）

菊地 弘氏（早来富岡在住・76歳）

国勢調査（通算9回）のほか、世界農林業センサス準備調査、世界農林業センサス、農業センサス準備調査、農業センサスの調査員に従事。

杉淵誠司氏（追分豊栄在住・70歳）

国勢調査（通算9回）のほか、世界農林業センサス、農業センサスの調査員に従事。

藤原和夫氏（早来栄町在住・69歳）

国勢調査（通算9回）のほか、世界農林業センサス、農業センサスの調査員に従事。

### 平成28年度北海道知事感謝状

（統計功労者表彰 従事年数10年）

市村芳宏氏（追分若草在住・63歳）

国勢調査（通算2回）のほか、商業統計調査、農業基本概況調査、農業基本調査、農業センサスに従事。

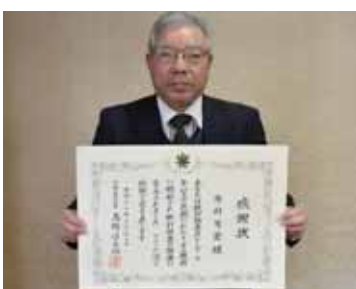
菊地 弘氏



藤原和夫氏



市村芳宏氏



（杉淵氏より、写真掲載辞退の申し出がありました。）

# 12月のどきどき

## 76名の真剣勝負

3日、グラウンドゴルフ同好会主催による、第16回教育長杯争奪大会が多目的スポーツセンターで開催され、豊島教育長など76名が参加。

白熱した戦いは、2時間で16ホールをプレー（8ホールを2度）し、優勝の座を競い合いました。大変な盛り上がりを見せたこの大会は、下出文子さん（追分本町）の優勝で幕を閉じました。



## 命を救う基礎学ぶ

11日、安平町スポーツセンターで赤十字救急法基礎講習会が行われました。

この講習会には、救命行為の基礎を学ぶため6名が参加。自動体外式除細動器の使い方や気管異物除去の方法など、傷病者の発見から救急隊員に引き継ぐまでの手順を学びました。始めは慣れない手つきでしたが、次第にスムーズに処置が行えるようになり、参加された皆さんからは、満足した様子が伺えました。



## 厚真町とタッグでPR

7日、役場早来庁舎の一室に、安平町と厚真町の町長や職員が集結。2つの町をPRするための動画撮影を行いました。

撮影は、対決・地元愛編というテーマで進められ、町の魅力を互いの町長が主張し合うというものです。

完成した動画は、動画共有サイトYouTube内の安平町アカウントにてご覧いただけます。



## W杯初のメダル

スピードスケートW杯第3戦（開催地カザフスタン）1500mでメダルを獲得した中村奨太選手（早来北町）が14日、瀧町長を表彰訪問。

世界で戦うこと5年。個人種目では初のメダルとなった中村選手は、「不調だった中長距離が世界に近づいたことを実感している」と話し、瀧町長も「ケガや体調に注意して、2月の冬季アジア大会と次期冬季五輪で活躍して欲しい」とエールを送りました。



## 2名の選手が町を応援

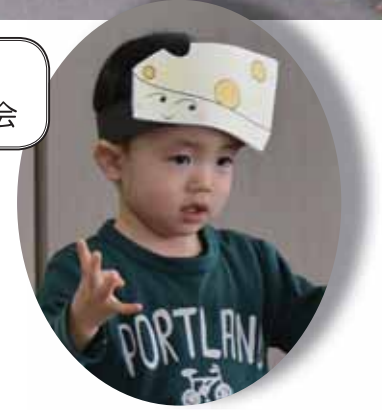
北海道日本ハムファイターズが実施している北海道179市町村応援大使に、2017年は安平町が当選し、井口和朋選手と矢野謙次選手が安平町を応援してくれることとなりました。

その報告と記念品の贈呈を兼ね15日、球団職員が来庁。瀧町長に選手パネルとユニフォームが贈られました。記念品は、早来庁舎入り口付近に設置していますのでご覧になってみてください。





旭保育園  
クリスマス会・発表会



はやきた子ども園  
発表会・お餅つき会





追分保育園  
発表会

# 12月

園児たちの思い出づくりは、冬でも盛りだくさん。  
たくさん練習した発表会・お遊戯会は、じょうずにできた子どもたちにお父さんもお母さんも感動。  
冬期休園となる旭保育園には、サンタクロースが。  
幼稚園と子ども園では、恒例のお餅つき会。子どもたちが作った豆もちやきな粉もち、お雑煮でお口もお腹もいっぱい膨らんでいました。

追分幼稚園  
お遊戯会・お餅つき会



# 安平町のまちの顔 ホームページが変わります！

～みんなが使いたいホームページ～

現在、皆さんに活用していただいている安平町ホームページがこちら。



お馴染みのホームページのトップ画面です。

このホームページは、安平町が誕生した時に作られたもので、運用を開始してから10年が経過。10年の年月で蓄積された情報量も膨大で、目当ての情報に辿り着きにくいと感じたことがある方もいるのではないのでしょうか？

2年ほど前からより見やすいホームページへの改良を検討してきました。そして今年の3月から利用開始できるよう準備が進められています。

リニューアルにより大きく変わるところは、**デザイン**と**新企画のスタート**です。

## ◇デザイン

現在のホームページは、パソコンでの利用を想定した作りとなっていて、スマートフォンでは利用しにくいものでした。今回のリニューアルでは、スマートフォンからでも利用しやすいホームページの作りになります。

今回のリニューアルでは、パソコンからの利用はもちろん、スマートフォンからの利用もしやすい作りになります。

## ◇子育て世代を応援

### 新企画スタート

リニューアル後のホームページは、子育て世代を応援する2つの新しいページを作りました。

1つ目は安平町の

# 10年の時を経て変化！

～10年前との違いについて～

赤ちゃんダイアリー、2つ目は子育て応援節約術。

この2つは、「安平町全体で子育て世代の方々に応援しよう！」という思いで企画されたものです。

安平町の赤ちゃんダイアリーは、赤ちゃんの時の思い出を記録として残していきます。そして、子育て支援節約術では普段の生活の中で実践している節約術を伝授し合う場にしようと思っております。

このほかにも、町民の皆さんにとって使いやすいホームページとなるよう様々なところがりニューアルされています。

新しいホームページでの運用開始は、3月頃を予定しています。ぜひ皆さん活用してみてください。

## 皆さんの疑問を

### 「1つ」で解決！

どんなところで生活しているも「こんな時どうしたら良いんだろ？」という疑問を持つことがあるでしょう。

安平町でそのような疑問を抱いたとき、まず**あびら町FAQ**をご覧ください！



あびら町FAQは、行政手続きや医療・介護、子育てなど、皆さんからよくいただくお問い合わせ内容とその回答をまとめたページです。

複数の項目に分かれているので、たくさん情報の中からも探しやすいになっています。

役場に問合せまたは訪問することなく、疑問が解決するかもしれません。



# みんなにどうして優しいホームページ

誰もが使いやすいホームページになるように様々な要素を盛り込みました。

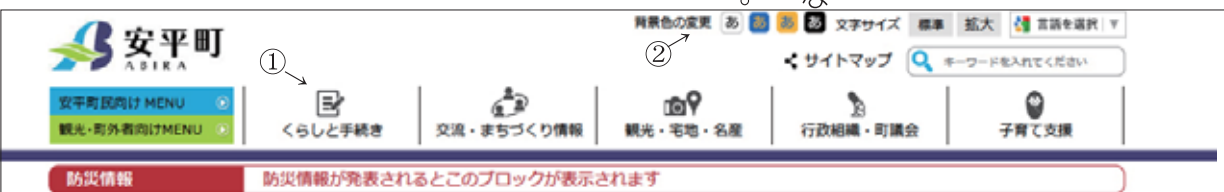
## ① グローバルナビ

ホームページ上部に設けられる「お知らせ」「子育て支援」などといったメニューのことです。これがあると、目的の情報にたどり着きやすくなります。

## ② 文字サイズと背景色が変わる

文字サイズと背景色の変更が可能となり、視覚が不自由な方にもご利用いただけます。

※下図は新しくなるホームページ上部のイメージ図です。



## ③ ぐらしのガイドブック

安平町で生活に必要な情報が詰まった、ぐらしのガイドブック。戸籍や税金、福祉など生活に関する情報を約20項目のジャンルに分類し掲載しています。

そしてこのページでは、左図のようにピクトグラム（絵文字）を使用しており、視覚的に分かりやすくなっています。前ページで紹介したあびら町FAQと合わせてご利用いただければ、ひよっとすると皆さんが抱く疑問を解決する手助けができるかもしれません。



## 子育ての笑顔で明るく安平町！

ホームページ内に新しく開設する2つのページ。その1つが**安平町の赤ちゃんダイアリー**。

このページは、安平の地に生まれた赤ちゃんの可愛い姿で埋め尽くすというものです。赤ちゃんが成長し大きくなっても、当手を懐かしみ、また見たくなるページになればと思っています。写真に合わせ、出産エピソードやお父さん・お母さんから我が子への贈る言葉も掲載！あの時の感動を再び体感できるのもまた魅力です。



## 先輩の技をみんなに伝授！

きつと、どのご家庭でもしているであろう節約。そんな各家庭で取り組む節約術が一目でわかる**子育て支援節約術**を参考にしてみませんか？  
ここでは、各家庭での節約術をカテゴリーごとに掲載し、生活をする上での参考にしたいアイデアをご紹介しています。

特に充実させたいのが、子育てをする上での節約術。新米お父さん・お母さんは不安がたくさん。そんな不安を先輩たちのアイデアで解消しましょう！

## 「協力お願いします！」

ご紹介した2つの新企画では、町民皆さんの協力が重要です。  
安平町の赤ちゃんダイアリーでは0歳児と1歳児の赤ちゃんの写真とお父さん・お母さんのエピソードを、子育て支援節約術では皆さんのご家庭で実践している節約術を募集します。

今回のリニューアルは、行政だけでなく、町民の皆さんと一緒に作るホームページを目指していますので、皆さんぜひご協力ください。

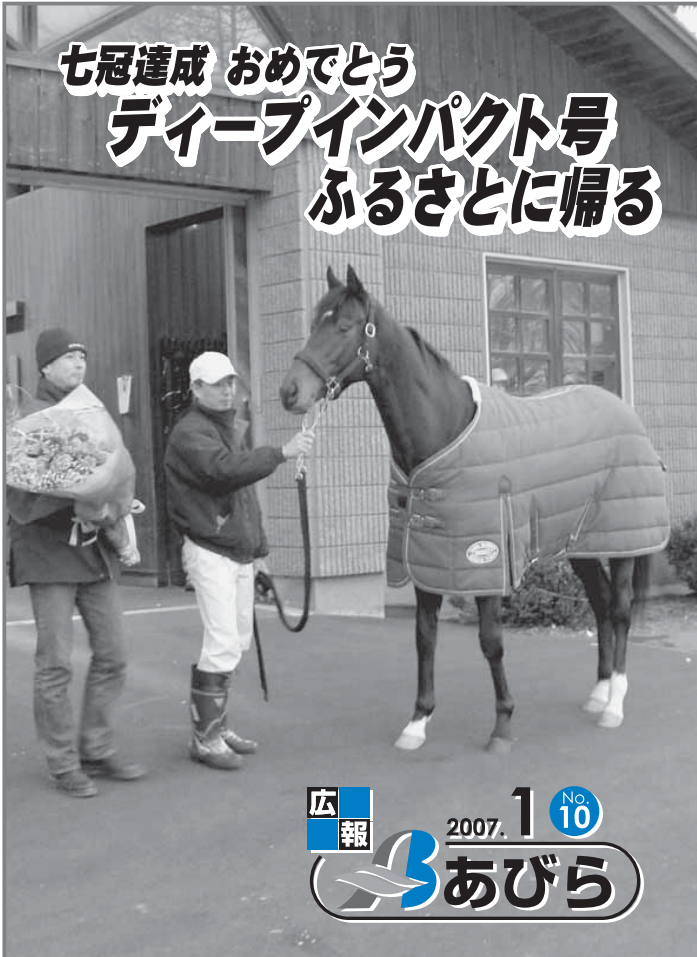
新企画の投稿・応募方法については、広報あびら1月号と一緒に配布しました新企画のお知らせのチラシ（A4両面刷り）をご覧ください。

この記事に関する問合せ  
総務課情報グループ

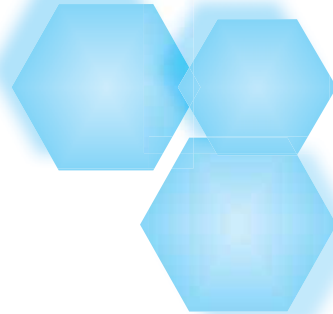
☎ 2511

# あびら回顧録 ~平成19年1月号

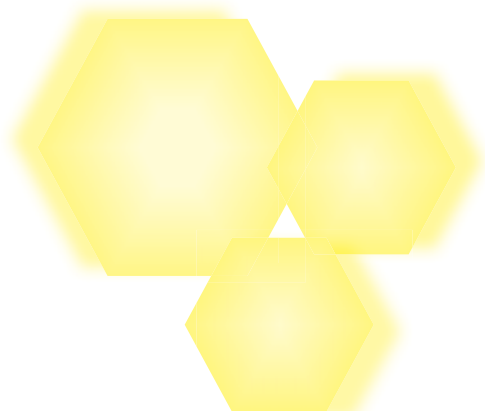
主なできごと 「人権の花運動」に取り組む追分  
 (紙面から) 小学校へ、全国人権委員連合会か  
 ら感謝状  
 人口と世帯 平成18年12月末 9,285人  
 4,219世帯



広報あびら平成19年1月号は、2006年の有馬記念でG1レース7勝を達成したデイープインパクトの帰郷が表紙を飾りました。



年末が近づく保育園では、恒例の餅つき会が催され、重たい杵を振り上げ元気にお餅をつく様子がカメラに納められていました。



# 安平町国民健康保険税の見直しを決定

国民健康保険（以下「国保」）は、加入者からの保険税を納めてもらい医療費の負担を支え合う制度ですが、前号に続きその厳しい現状や、この制度の赤字解消に向けた取り組みをお知らせします。

## 国保会計の厳しい現状

国保会計は独立採算の会計ですが、医療費（支出）は増加し保険税額（収入）は減少することで収支が合わず、平成25年度に税を改定した後も赤字が続いています。

税収減の要因は被保険者数の減少によるものも大きく、被保険者が減ると数件の高額な医療の支出があっただけで大きく影響するという構造的な問題も引き起こします。

## 保険税改定の決断

一般会計からの繰入金で赤字を補って税の負担を抑えてきましたが、これは「国保に加入していない町民も負担をしていく」ということであるため、赤字の解消は加入者に自分の負担をお願いしなければ税の公平性は保てないとして、保険税の見直しを決断し

ました。

被保険者一人ひとりの1年間の医療費を予測することは難しいため、今回の改定では、今までに不足分として毎年一般会計からの繰入金で補っていた額の5千万円強の額を目安に試算を行いました。

## 税額の比較

赤字解消の額を確保するためには3割程の値上げが必要ですが、急激な値上げの影響を考えて2年間で段階的に引き上げようと考えています。

安平町国保の保険税は、医療・後期・介護の区分ごとに、所得割・資産割・均等割・平等割から1年間の税額を計算し、世帯の加入者数や加入期間に応じた分を徴収しています。

このため、所得の額や固定資産の状況、家族構成によって税額が異なるため、一律に保険税の改定額をお伝えできませんが、国保税の通知（納付）書等に記載されている基礎額や率を下表の数字に置き換えることで、現在の比較などできますので参考としてください。

【改定後の見込税収額】

区分	見込税収額	1世帯あたりの平均税額
現行	224,681千円	162千円
改定案	277,150千円	215千円
比較	52,469千円増	53千円増

※今の赤字解消を見込んだ税額を、現在の被保険者世帯数で割ったものです。

【現行と改正後の税率】

区分		現行	改正後	
		H28	H29	H30
医療分	所得割	5.20%	6.50%	7.50%
	資産割	45%	51%	51%
	均等割	20,500円	24,000円	28,000円
	平等割	26,000円	30,000円	32,000円
	賦課限度額	540,000円	540,000円	540,000円
支援分 後期高齢者	所得割	2.55%	3.2%	3.6%
	資産割	5.0%	5.4%	5.4%
	均等割	8,000円	9,000円	10,000円
	平等割	9,000円	10,500円	13,000円
	賦課限度額	190,000円	190,000円	190,000円
介護納付金分	所得割	1.4%	1.7%	1.9%
	資産割	7.5%	8.6%	10.0%
	均等割	7,500円	9,000円	10,000円
	平等割	7,500円	9,000円	9,500円
	賦課限度額	160,000円	160,000円	160,000円

今回の改定は、「医療保険制度改革」による平成30年度の国保の北海道への広域化に合わせたものではありませんが、改定案の試算には保険料の均衡を図るための判断材料として、道が示した保険料基準額を参考にしています。

この税率改定案は、12月の議会定例会において平成29年度より改定することが承認されました。被保険者の皆さんには、大幅な負担増となりますが、公平負担の趣旨を踏まえてご理解くださるようお願い申し上げます。

問合せ 健康福祉課国保・介護グループ ☎ 4555

安平町で活躍する人を取材する

# あびらでつながり隊!

～人から人へつなげるバトン～



レポーター：山田由美子  
撮影：小林 誠

問合せ 総務課情報グループ ☎2511

## 山田レポーターが振り返る つながり隊!全6話

### 《1話》ドキドキのスタート

第1話では、なんと私が取材されるという予想外の展開に。そんなこともあり、映像からは緊張感が伝わるのではないでしようか?

町の魅力を見つけ、体験し交流していきながらたくさんの人と繋がっていければと思いきや、スタートしました。



早来小学校5年生の  
田んぼ学習を見学

### 《2話》農家さんの朝は早い

撮影は朝の7時ごろから始めました。しかしその時にはすでに、メロンがずらりと並んでいる光景が目の前に。私たちが撮影をするずっと前から、農家さんの朝が始まっているのでした。インタビューでは、消費者へ美味しいアサ

ヒメロンを届けるための熱意を伺うことができました。



アサヒメロンを生産する  
林出さんにインタビュー

### 《3話》かぼちゃ畑が一面に

とても広い畑なので、機械を使って収穫するのだと思いきや、手作業だと聞いてビックリ。また、農家さんは常に天候を読みながらの作業になるので、自然と共に暮らしているという力強さをとても感じる事ができました。



かぼちゃの収穫に挑戦。  
成功することができるのか!?

私は、収穫作業を少しお手伝い。運動不足であることを痛感させられました。

### 《4話》ニワトリへの愛

生産者である反町さんの後ろをニワトリが付いてくる光景に和まされ、快適な環境で美味しい卵を産んでもらうためのサポートからニワトリへの強い愛情を感じました。

撮影の最後に、産み立ての卵を卵かけごはんにしていただきました。それはとてもとても絶品でした♪



新鮮卵をいただきます!  
自然と笑顔になりました♪

### 《5話》ついにオファーが!

第3話にも登場していた高林さんから、「かぼちゃ



オファーをいただき初の料理!  
美味しくできるか心配でした!

を使った料理をしない?」とおファーをもらい撮影できました。途中ハプニングなどもありましたが、美味しい料理が完成しました。作った人の顔の見える野菜だと、より美味しさが増しますね!

### 《6話》職人技を体感

第6話では、そば哲さんを訪れての撮影でした。

見よう見まねでそば打ち体験をしたのですが、思ったようにはならず。生地を切る時、そして麺を茹でる時など、様々な場面で魔法のような職人技を目にすることができました。

松平さんのそば作りへの思いなども伺うことができたので必見です。



恐る恐る生地に包丁を入れる山田さん。上手に切ることは・・・

これまでの再放送ではなく、レポーターの山田さんとカメラを担当する小林(役場総務課)が、撮影を振り返る総集編といった形になっています。すでにご覧になった方も、そうでないという方でもお楽しみいただけるかと思しますので、どうぞご覧ください!



安平町内にある公共施設を紹介している安平町施設巡り。今月号は、追分にある安平山スキー場を紹介します。安平山スキー場は、オープンして以来、地元の小中学生や家族連れなど、多くの方々に利用いただいている地元密着型のファミリースキー場です。

今シーズンは、12月27日にオープンを迎えることができました。この記事を読んで、スキー場に遊びに来てくれるのをお待ちしております！

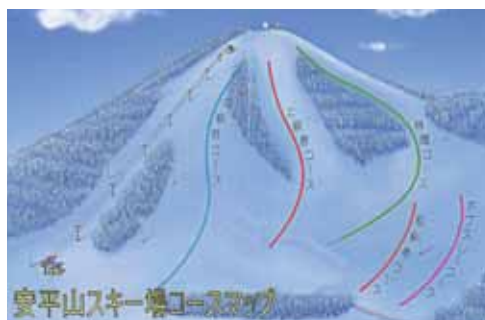
## 安平山スキー場ってこんなところ！

### 種類豊富！安平山のゲレンデ！

ゲレンデは、斜度が異なる初級・中級・上級・林間の4つのコースから作られており、スキーだけではなくスノーボードも全面滑走可能です！

スキー・スノーボードができないという小さな子どもには、無料で楽しめるソリコースが利用できます。ソリ専用の利用となっているので、スキーヤーやスノーボーダーの動きを気にせず、安心してお遊びいただけます。

小さな子どもから、熟練のスキーヤーやスノーボーダーなど、どなたでも楽しめます！



### お得なプランで冬を楽しもう！

「スキー場での楽しい時間を過ごした後に、疲れがたまった体を癒したい」という方には、ぬくもりセットがあります！

スキー場でのみ取り扱いしているこのセットは、スキー・スノーボードを楽しんだ後に、お得な価格でぬくもりの湯をご利用できるというプランです。大人が実質20円、子どもが10円で入浴できるということもあり、大好評をいただいています！

「親子一緒に遊ぼう！」という方には、大人と子どもの日中券親子セットがあります！親子で遊びに来る方におすすめです！

### 開場期間、休業日、料金

開場期間	12月下旬～3月中旬 ※積雪状況により変動あり 9時～21時			
休業日	年末年始(12月31日～1月1日)			
料金		子ども	高校生	一般
	1回券	70円	130円	130円
	11回券	700円	1,300円	1,300円
	日中券	900円	1,500円	1,700円
	ナイター券	600円	900円	1,100円

※料金等の詳細は、安平町教育委員会または安平山スキー場にお問い合わせください。

### 安平山スキー場

場所 追分豊栄 193番地

問合せ ☎ 2083 (営業期間外 安平町教育委員会)

☎ 2514 (営業期間中 安平山スキー場)

### ゲレンデ状況も発信します！

オープンを迎えた後のゲレンデ状況は、フェイスブックで発信していきます。

ゲレンデ状況のほかにも、滑走コースの制限やクローズ情報等も発信していきますので、足を運ばれる前に何か情報が発信されていないかチェックしてみてください！



# こんにちは 保健師です

(文・田畑喜美保健師)

今月号から3月号までは介護保険担当保健師が、介護保険の視点から生活習慣病についてお話しします。

今月は「認知症と生活習慣病」です。

まずは左の表をご覧ください。これは、平成27年度安平町で新たに介護認定を受けた方の主病名(主治医意見書で最初に書かれる病名)を表にしたものです。

【表1】

	疾患名	人数
1位	認知症	16 (1)
2位	骨折	13 (1)
3位	脳血管疾患	12 (2)
3位	筋・骨格 (関節症や骨粗しょう症など)	12 (1)

※ ( ) は、第2号被保険者数

平成27年度の要介護認定者数は523名、そのうち新たに

に認定を受けたのは87名でした。その87名の中で最も多かった原因疾患が「認知症」です。この16名の中には、65歳未満の第2号被保険者の方も1名含まれています。

## 認知症と生活習慣病

認知症は脳の神経細胞のネットワークがなんらかの原因で壊れてしまうことで生じ、加齢が最も大きな要因です。このため認知症は防ぎようがないと思われがちです。

しかし、認知症の約2割を占める脳血管性認知症の予防には、糖尿病、高血圧や高脂血症、肥満などの対策がとても有効です。

また、認知症の半数以上を占めるアルツハイマー病でも運動をはじめとする生活習慣病対策が、発症のリスクを減らすと示されています。特に楽しく運動することは、脳のアルツハイマー病変を弱めたり、記憶をつかさどる海馬という脳の働きを高めることが示されています。

認知症の発症を完全に防

ぐことは困難ですが、生活習慣(運動や食事)に気を配ることで、発症や進行を遅らせることが期待されています。







## 脳の活性化を図る

認知症になると低下しやすい「計画力」「注意分割」「エピソード記憶」の3つの機能があります。普段からこの3つの機能を鍛えておくことも予防には大切です。脳の活性化にはいろいろな方法がありますが、大切なことは楽しく行うことです。できそうなものを、できそうな時に取り入れてみてください。

— 認知症に関わらず健康に関することなど気になることがあれば、安平町地域包括支援センターへご相談ください。

安平町地域包括支援センター  
(追分庁舎) ☎ 25 4 5 5 5  
地域包括早来相談センター  
(早来庁舎) ☎ 22 2 9 4 0

【表2】

	低下する3つの機能		
	計画力	注意分割	エピソード記憶
どう低下する？	<p>買い物の順序、車の運転手順など目標・計画を立てて行動することが難しくなる。</p> 	<p>2つ以上のことに注意を配り、同時に行うことが難しくなる。</p> 	<p>少し前の出来事があやふやになったり、過去の経験を思い出せなくなる。</p> 
どう鍛える？	<p>献立を考えたり、旅行などの行き先、日程を決める。</p> 	<p>地図を見ながら、話をしながらなど、「ながら上手」になる。</p> 	<p>2日遅れで出来事を振り返る。(2日遅れ日記をつける)</p> 

# 追分高校です62



## 学校見学会で

### 自分の進路を探す

12月2日、2年生全員で札幌の専門学校や千歳科学技術大学を見学、体験する「学校見学会」を実施しました。実際に各種学校を体験することで、進路意識を高めて自己の進路決定に役立てる目的で企画された進路行事です。

午前は、学校法人三幸学園の協力を得て、自分の興味関心や適性を考えながら、それぞれ体験してみたい専門学校を選択しました。札幌医療秘

↓千歳科学技術大学での体験授業



書福祉専門学校、札幌スポーツ&メディカル専門学校、札幌こども専門学校や札幌スィーツ&カフェ専門学校など6校に分散して専門学校を訪問。各学校の体験授業には、職業体験に近い演習も含まれており、進学はもちろん、就職を考えている生徒にも大変良い刺激になりました。

午後は、全員で千歳科学技術大学へ。体験授業では化学実験も行われ、大学のおもしろさや魅力を直に体験できました。進学もいいかなと思っただ人もいたのではないでしょう。

## 「昔あそび」で世代間交流

12月6日、追分小学校にて昔あそびを通じた世代間交流が行われました。追高からは、

家庭科「生活福祉援助技術」選択者12名が参加。他にも追小1年生や高齢者ふれあい大学の方が加わり交流を深めました。「昔あそび」は、コマ回しやけん玉、お手玉、折り紙、めんこなど、小学生の皆さんはもとより、追高生にとっても新鮮なあそびだったようです。特にコマ回しは悪戦苦闘。高齢者の皆さんのようには、なかなかうまくいきませんでした。楽しく体験できました。

その後、給食をみんなで食べながら、さらに交流を深めました。小学生と高齢者の皆さんの元気にびっくりしながら、追分の寒い冬でも、温かくなるひとときを過ごしました。

↓世代間交流で給食



## 租税教室 生命保険教室 を実施

3年生の公民科「現代社会」で、講師を招いた租税教室と生命保険教室の授業が行われました。高校を卒業後、一社会の構成員として、租税や保険に関する知識や意義を正しく理解することを目的として企画されたものです。「租税教室」は12月7日、室蘭税務署職員の方を講師に招いて実施。映像を交えて、税金の仕組みや使用目的など大変わかりやすく解説していただき、生徒は興味深く授業を受けていました。また、9日の「生命保険教室」では、本校卒業生でもあるジブラルタ生命保険株式会社の齊藤裕介さんを講師に招き説明・解説していただきました。保険の仕組みだけでなく、これからのライフプランを考えることの大切さを学びました。

### ▼1月の行事予定

- 16日 全校集会
- 22日 第3回英語検定(1次)
- 26日~30日 卒業考査
- 31日 学習成果発表会

### ▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)  
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地  
ホームページで「追校の今」をご覧ください。  
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

### 追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

### 追高＝一人ひとりを伸ばせる学校

# お知らせ

**安平町地域おこし協力隊  
(食農おこし推進員)  
募集中**

町では、平成29年4月から活動する隊員を募集しています。

対象は、都市地域に在住する方または、近年安平町に移住をされた方となります。

詳しい応募要項は、町ホームページをご覧ください。  
記へお問い合わせください。  
(要項の郵送にも応じます。)

**募集職種** 食農おこし推進員  
**人員** 2名

**応募期限等** 応募用紙と指定テーマのレポートを、1月31日(火)必着で提出

**問合せ** 企画財政課企画グループ  
☎2751

## 室蘭児童相談所 巡回相談

お子さんの発達やしつけ、子育て中の困りごとなどについて相談ができます。

**日時** 2月28日(火)10時~15時

**場所** 発達支援センターおいわけ(ぬくもりセンター)

**申込期限** 1月27日(金)

**申込み・問合せ** 教育委員会  
子育て支援グループ  
☎2083

## 町民意見募集(パブリック コメント)の実施

町では、農業経営基盤強化促進法に基づき、安平町における農業経営に関して必要な事項を定め、今後の農業経営の基本方針を示すため「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」(案)を作成しました。

この素案を公表し、広く町民の皆さんからの意見等を次のとおり募集します。

なお、お寄せいただいたご意見等に対して個別回答は行いませんが、内容ごとに整理・分類した上で、これに対する町の考え方と合わせて公表する予定です。

**意見を募集しようとする資料**

「農業経営基盤の強化促進法に関する基本的な構想」(案)

**閲覧期間** 1月5日(木)~31日(火)17時15分まで※土日、祝日

を除く

**閲覧方法** 町ホームページ及び農林課(早来庁舎)、健康福祉課福祉・住民サービスグループ(追分庁舎)で閲覧できます。

**意見募集期間** 1月5日(木)~31日(火)17時15分まで

※土日、祝日を除く  
**意見等を提出できる方** 町内に居住または通勤、通学して

いる方、安平町に納税義務を有する個人・法人等、その他本構想の利害関係者

**提出方法** 郵便、持参、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で提出してください。

(意見用紙は閲覧場所でお渡しするほか、町ホームページからダウンロードできます。)

※正確なご意見等をお伺いするためにも、口頭・お電話による受付はできません。

**提出先・問合せ** 農林課農政・畜産グループ  
☎2515

〒059-1595  
安平町早来大町95番地

fax 3006  
メール  
nousei@town.abirai.jp

## 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp  
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※10:00~16:00

(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

広告欄

**NPO法人 ココ・カラ**  
ココロもカラダも幸せな時間

問合せ先  
FAX: 0145-23-2474 (内線)  
電話: 090-6261-7994 (前田)  
メール: npo.cococala@gmail.com

**味噌作り講習会のご案内**

安平町産の大豆と米麹を使った味噌作りを行います。自分の手で作る手前味噌を味わってみませんか? 各人作る量により参加費が異なります。下記の日程以外を希望される方は別途調整致します。ご相談ください。

日時: 1月29日(日)  
2月8日(水) 12日(日) 22日(水) 26日(日)  
10:00~15:00

場所: 安平町農産物加工研究センター(安平町追分美園161-1)  
参加費: 500円+味噌1kgにつき450円がかかります

広告欄

あなたの悩みに

すべての相談の相談料が  
**無料**になりました。

コタエを出します

相談予約ダイヤル  
0144-35-8373  
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)  
土曜 10:00~13:00

札幌弁護士会 苫小牧法律相談センター



# 安平町職員を募集します

町では、平成 29 年 6 月 1 日採用予定の町職員（1 級建築士）を募集します。

※地方公務員法に規定する欠格条件に該当する方は、試験を受けることができませんのでご注意ください。（詳細は、下記へお問い合わせください。）

問合せ・請求・申込み 総務課総務グループ ☎2511（〒059-1595 安平町早来大町 95 番地）

募集職種（採用予定人員）	【技術職】 1 級建築士（1 名）
年齢及び資格要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 57 年 4 月 2 日以降に出生し、高等学校以上を卒業した方</li> <li>・1 級建築士の資格を有する方</li> <li>・普通自動車運転免許を保有している方（採用日までに取得見込み含む）</li> <li>・採用後に町内へ居住すること</li> </ul>
試験期日	3 月中旬から下旬
試験内容	<p>【大卒者試験】 適性試験（論文・面接）</p> <p>【高卒者試験】 適性試験（作文・面接）</p>
試験会場	試験期日の詳細と合わせて応募者へ別途通知します。
受験手続き	<p>(1)応募方法 次の書類を添えて応募してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①受験申込書 ②履歴書（町指定の様式に写真を貼ること）</li> <li>③各種資格免許証の写し ④職務経歴書※職歴のある方（任意様式 A4 版）</li> <li>⑤卒業証明書等の写し</li> </ul> <p>※受験申込書・履歴書は、下記に直接請求するか町ホームページからダウンロードしてください。（<a href="http://www.town.abira.lg.jp">http://www.town.abira.lg.jp</a>）</p> <p>(2)受付 【受付期間 1 月 4 日(水)～2 月 17 日(金)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①直接持参の場合 8 時 30 分から 17 時 15 分までの平日に限り受付</li> <li>②郵送の場合 2 月 17 日(金)の消印まで有効</li> </ul>

## 広域連携セミナー in 東いぶり

元総務大臣で北海道顧問の増田寛也氏を講師に迎え、全国での広域連携による地域創生の取組動向などについて学ぶセミナーを開催します。

入場無料。参加を希望される方は、1 月 31 日(火)までに、下記申込先へお申し込みください。

### 増田寛也氏講演

「広域連携で取り組むこれからの地域創生」(仮)

日時 2 月 15 日(水) 14 時 00 分～15 時 15 分（開場 13 時 30 分）

場所 町民センター大集会室  
（早来北進 102 番地 4）

申込先 北海道胆振総合振興局地域創生部地域政策課

☎ 0143-24-9568（担当：小川）

※町民の方は、役場企画財政課企画グループ（☎2751）でも参加申し込みを受け付けます。



## 消防団協力事業所の認定について

胆振東部消防組合では平成22年6月より「消防団協力事業所表示制度」を運用しています。

この制度は、地域における消防・防災体制の更なる充実化を図り、協力事業所が地域への社会貢献を果たしている事を社会的に評価し、その証として表示証を交付する制度です。

### 【認定の条件】

①災害発生時に資機材等を提供するなどの協力を頂いている事業所及び、その他の団体。

②事業所単位で、安平消防団に2年以上在籍している従業員が2人以上就業し、その方々が同事業所に2年以上勤務している。

※認定の有効期間は、3年となっていますので、認定を受けてから3年を経過した事業所は、再申請が必要です。

現在、町内の8事業所が認定を受けています。平成29年1月付けで、4事業所が再認定、1事業所が新規で認定されました。

### 再認定事業所（順不同）

西村建設㈱、陸上自衛隊安平弾薬支処  
(有)上田建設、(株)柴楽

### 新規認定事業所

グループホーム・デイサービスセンター

安平の郷



※認定された事業所には、消防団協力表示証が交付されています。

## ぬくもりの湯からのお知らせ

新しい入浴剤をご用意しています

雪かきが多くなる季節ですね。ぬくもりの湯では、新たに「柚子色小町」「イングリッシュローズ」「ラベンダー&カミツレ」の入浴剤を用意しました。

ぜひ、お越しください。

休館日 1月10日(火)・24日(火)

問合せ ぬくもりの湯 ☎ ☎ 2968

## 除雪作業についてのお願い

除雪車の作業後に「玄関前の道路に雪が残っている。」との声が寄せられています。

除雪作業は、通常深夜から通勤・通学の時間帯までに行いますが、限られた時間と限られた除雪機械で対応しているため、玄関先をきれいに除雪することができません。

玄関先に残った雪はそれぞれの家庭で処理をしていただくようお願いしておりますが、細心の注意を払うよう心がけますので、よろしくお願ひします。

除雪に関するお問い合わせ

建設課土木・公園グループ ☎ ☎ 2496

## 苫小牧市医師会休日当番実施医療機関（診療時間9時～17時）

1月（内科）			1月（外科）		
8日 苫小牧病院	光洋町3	(72) 1201	8日 同樹会苫小牧病院	新中野町3	(36) 1221
9日 勤医協苫小牧病院	見山町1	(72) 3151	9日 とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町2	(31) 2000
15日 沖医院	旭町4	(32) 8870	15日 苫小牧日翔病院	矢代町2	(72) 7000
22日 稲岡内科小児科	北光町2	(72) 5141	22日 光洋いきいきクリニック	光洋町1	(71) 2700
29日 川村クリニック	有珠の沢町4	(74) 5577	29日 三上外科整形外科	元中野町3	(33) 7815
2月（内科）			2月（外科）		
5日 苫都病院	若草町5	(34) 2135	5日 にっしん泌尿器科クリニック	日新町2	(71) 1100

## 苫小牧夜間休日急病センター

（苫小牧市旭町2丁目） ☎ 0144 (32) 0099

科 目 内科・小児科

診療時間 平日：19時～翌朝7時 土曜：14時～翌朝7時

日曜・祝日・年末年始（12/31～1/3）：9時～翌朝7時



## 【室蘭地方気象台発】気象台からのお知らせ

### 火山の噴火レベルについて

日本には現在 110 の活火山があり、そのうちの 50 火山で火山活動を 24 時間体制で常時観測・監視しています。胆振地方の有珠山・樽前山・倶多楽も常時観測火山で、噴火警戒レベルを運用しています。



噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じた「警戒が必要な範囲」を踏まえて、主に火山周辺の防災機関や住民等のとるべき行動を 5 段階に区分した指標で、それぞれのレベルのキーワードが基本的な防災対応となっており、レベル 5 は「避難」、レベル 4 は「避難準備」、レベル 3 は「入山規制」、レベル 2 は「火口周辺規制」、レベル 1 は「活火山であることに留意」です。取るべき行動は、気象庁ホームページなどで確認してください。

また、火山が噴火した時は火山灰が降ることがあります。気象庁では降灰予報を発表して、降灰の範囲や降灰の始まる時間、降灰量などをお知らせしますので、火山灰が目に入らないように、また吸い込まないようにゴーグルやマスクなどによる防護や、外出を控えるなどの行動をとってください。

問合せ 室蘭地方気象台 ☎ 0143②3227



### あびらチャンネル▶ 1月(16日~31日)の番組表◀

放送日時	放送予定	時間
1月16日(月)~	アピラのできごと 『出初式、平成29年度安平町成人式』ほか	15分
1月31日(火)	突撃タハラの珍道中!《総集編 Vol.4.5》	40分
毎日8時~20時	あびらでつながり隊!《総集編 Vol.3-6》	50分
	(再)体操教室&貯筋教室 vol.20	15分

(放送番組は予定を変更する場合があります。)

・あびらでつながり隊! 地域おこし協力隊山田レポーター奮闘中!  
「山田レポーターに来て貰って、体験&PRしてほしい」という団体や商店などありましたらご連絡ください。  
★放送時間: 毎日8時~20時(2時間1セットの番組を6回放送)  
★番組表は、あびらチャンネルデータ放送「主なトピックス」に掲載中!  
★番組の更新 毎月1日、16日に更新  
★あびらチャンネルはインターネットでも閲覧できますが、プライバシー保護のため URL 及び QR コードを他に公表することのないよう、ご協力をお願いします。

★あびらチャンネルについては、総務課情報グループ(☎②2511)までご連絡ください。

あびらチャンネルのURLは紙面でご確認ください。

## 町職員人事 (1月1日付)

派遣

社会福祉法人追分福祉会  
大塚洋史(教育委員会事務局  
子育て支援グループ主査)  
異動 教育委員会事務局学校  
教育グループ主事 中崎 凌  
(同子育て支援グループ)

## 戸籍の窓口から

※戸籍の窓口で掲載の確認ができた方を掲載しています。

### ○お誕生おめでとうございます

五十嵐 陽侶ちゃん(男・友視) 11/23 早来栄町  
熊澤 咲希ちゃん(女・邦広) 11/24 追分白樺  
井藤 心遥ちゃん(女・寿信) 12/1 安平

### ○お悔やみ申し上げます

宮崎 千代子さん(65) 早来新栄 12/1  
品川 勝久さん(73) 遠浅 12/6  
秋田谷 一男さん(76) 追分若草 12/8  
湯野 ひさ子さん(96) 追分本町 12/9

### ○ご結婚おめでとうございます

{ 石黒 一騎さん(早来栄町)  
{ 笹木 小雪さん(厚真町)

### 善意 (11月19日~12月13日受付分)

社会福祉協議会へ  
篤志寄付

- ・ほっこりマルシェ
- ・遠浅自治会女性部
- ・老人クラブ青葉会
- ・フリーマーケット連絡会

「広報あびら12月号」点訳  
・安平町点訳赤十字奉仕団

### ふるさと納税 (11月の寄附件数)

安平町は、たくさんの方に応援いただいています。

●件数 2,490 件 (金額 27,100 千円)

### マチの人口・世帯

総人口 8,275 人 (-6)  
男性 4,097 人 (-12)  
女性 4,178 人 (+6)  
世帯数 4,210 世帯 (-6)  
(平成28年12月25日現在)

公営住宅・特公賃住宅・町営住宅の入居者募集は、広報笑顔(スマイル)をご覧ください。

### 交通事故死

#### ゼロ運動

平成28年12月25日現在

55日

# 元気に 大きくな～れ!



池田蒼佑そうすけさんと  
お母さんの志帆さん  
(早来栄町)



守屋子龍しりゅうさんと  
お父さんの竜起さん  
(追分柏が丘)



明石想生そうさんと  
お父さんの圭介さん  
(東早来)

## CHILD & FATHER MOTHER

※広報紙に掲載した写真を無料で提供していますので、ご希望の方は総務課情報グループ(☎2511)へご連絡ください。

なお、第三者の方へは提供できませんので、ご了承ください。

### 編集後記

あけましておめでとう  
ございます。

12月末は、全道的に大雪となり大混乱を招きましたね。これからは、落ち着いた冬になることを願うばかりです。

1月号では、施設紹介で安平山スキー場を取り上げました。お得なプランなども紹介していますので、ぜひご覧になってスキー場へ足を運んでみてください。(誠)

明けましておめでとう  
ございます。

穏やかな新年を迎えられましたでしょうか。

できごとでお伝えしましたが、スピードスケートW杯に出場した中村奨太選手が、前半戦で見事メダルを獲得。そして、2月の冬季アジア札幌大会と、世界距離別選手権大会(プレ五輪大会)への出場が決定。活躍を期待しましょう。(光)

発行

安平町 企画編集/総務課情報グループ

☎059・1595

勇払郡安平町早来大町95番地 (☎0145②2511)